

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	社会福祉法人 カナンの園 多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）			
○保護者評価実施期間	2024年12月1日		～	2024年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		～	2024年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	2024年9月1日		～	2024年12月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5	(回答数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月4日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・それぞれの役割を意識し、訪問先とゆいまあるでの支援の共有を図っている。	・集団保育と小集団療育の違いを意識し、子どもの様子を捉えている。	・集団保育の場で活用できる支援方法を学び、お伝えしていく。 ・よりの確な助言ができるようにスキルアップを図る。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ゆいまあるでの様子や活動の情報発信が少ない。	・訪問回数が年1～2回程の為、ゆいまあるでの様子を伝える機会が少ない。	・ゆいまあるでの様子を知って頂けるように努める。
2	・移行先の小学校等へ引き続きをおこなっていない。	・移行先との連携が弱かった。	・今年度より、子ども園・保育所さんの引継ぎに同行させて頂き、引継ぎをおこなう予定である。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

6

回収数

6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	1		1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	5			1		交流棟の相談室を使用するなど、プライバシーに配慮していきます。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	6					契約時にご説明しています。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	6					半年に1回の頻度を目標としています。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6					配置基準は満たしていますが、更に増員をしていきます。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					今年度、新しい様式に変更しました。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	4				2	なるべく意向を盛り込むように努めています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4				2	ガイドラインを意識した支援内容を設定しています。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	6					
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					契約時に丁寧な説明を心掛けています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	5				1	まずは、職員がティーチャーズトレーニングを受けて、ペアレントトレーニング等の支援ができるように研修していきます。
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	6					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6					計画説明やモニタリング説明時に面談を行っています。その他、希望があれば面談しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6					行政や保育所等との連携を重視して対応しています。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					適宜、面談や電話等でお話を聴かせていただき、必要によっては他の機関や制度の紹介をしています。
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	6					
21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	6						

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4	2			
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	2	2		2	活動概要については、法人の機関誌に掲載するようにしています。自己評価は法人ホームページに掲載しています。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1	カナンの園個人情報保護規程に則って対応しています。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	4			2	
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			2	
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5		1		今のところ嫌がるこどもはいません。今後も配慮して訪問します。
	28	事業所の支援に満足していますか。	6				

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 2月 15日

多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）

利用児童数

6

回収数

5

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・何度か保育園を訪問して頂き、子どもの様子を見てもらい、お互いに話しをすることができ助かっています。 ・園でどのような取り組みができるか具体的な相談をしたいと思いました。 	具体的なご相談に対して、事業所でもどのようにお応えできるか検討していきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問してもらう時の資料もとても分かりやすく職員間でも共通の思いを持ち子どもと接することが出来ています。 ・実際に支援員の関わり方を見ることが出来るため分かりやすかったです。 	これからも分かりやすくお伝えできるように努めていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・わからないこと、迷っていることなどすぐに聞ける環境がとても嬉しく感謝しております。 ・主に事業所の事や事業所での子どもの様子を質問させて頂きました、丁寧に答えて頂きました。 	これからも適切にお答えできるように努めていきます。

4	<p>保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。</p>	5		<ul style="list-style-type: none"> ・解消されております。 ・訪問してもらった時はたくさん話ができて園（集団の中）での様子を伝える事ができるが、ゆいまあるでの姿をその時にしか聞けないので2ヶ月に一回でも良いので様子が知りたいです。ゆいまあるでの子どもの活動の姿など内容を郵便でいいです。 ・保育所での子どもの様子を見ながら、事業所での子どもの様子を聞くことができとても参考になりました。 	<p>ゆいまあるでの様子を細やかにお伝えできるように検討していきます。</p>
5	<p>事業所からの支援に満足していますか。</p>	5		<ul style="list-style-type: none"> ・昨年はゆいまあるさんに担任も訪問に行かせて頂き子どもの様子や施設も見学でき良かったと思っています。 ・上の欄にも記入しましたが、ゆいまあるでの園児の姿をもう少し知る機会があれば嬉しいです。園訪問時には園では見られない姿なども教えてもらうこともできるので、とてもありがたいです。 ・年一回の訪問に加え、定期的に支援計画を送ってくださり、事業所での子どもの様子と園での子どもの様子を照らし合わせることができ満足しています。 	<p>ゆいまあるでの様子を細やかにお伝えできるように検討していきます。</p>
<p>その他のご意見</p>				<p>ご意見を踏まえた対応</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・今後も今のような関わりをよろしくお願い致します。 ・園訪問では担任達をたくさん誉めて下さり本当にありがとうございます。頑張る力になります。 ・事業所の様子やどのような活動をしているかが保護者を通じての情報になるのでどのような活動をしているかを知りたいです。 				<p>概ね、満足していただいている回答があり、ありがたいです。一方で、ゆいまあるでの様子の細やかな発信が少ないとの意見をいただきました。保護者の同意を得たうえで、細やかな情報の発信に努めてまいります。今後も、保育所との連携に努めていきます。</p>	



公表

事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）			公表日	2025年 2月 15日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 運営・ 体制	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4	2	・資料は持っていつているが教材は特になし。	今後、支援に必要と思われる物教材等熟知していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・配置数は適切である。	今後、職員の増員をしていきます。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1	・未記入1 ・担当と児発管で行っている。他職員（入所・副長）を入れてもよいと思われる。 ・活動計画、年度のまとめの作成をし、目標設定と振り返りを職員全員でおこなっている。	ゆいまある職員だけでなく、副園長や入所の児童発達支援責任者等の意見を取り入れながら業務改善をしていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・保護者向け評価表を実施し、意向等を把握し業務改善につなげている。	評価表以外においても、保護者の意見、意向をお聞きすることに努めていきます
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・打合せや支援計画、年度のまとめ等の振り返りの際に意見を把握し業務改善につなげている。	ゆいまあるの職員だけでなく、入所の職員とも情報を共有して業務改善に努めます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・外部評価については実施していない。	外部評価については実施できておりません。ご家族や第三者の意見をお聴きできるように見学会などの開催を検討します。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・事業所、支援部、法人、外部研修の機会を作っている。	広く情報発信に努めます。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		・今年度より作成しているが、保育所等訪問支援について子どもと保護者のニーズや課題について把握する必要がある。	保育所等訪問の支援計画は今年度からの実施ですので、ニーズや課題を把握して作成していきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・担当職員全員で検討している。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・カンファレンスの際に確認した、共通に取り組みたい点などについて記載をしている。	訪問先の意向を盛り込み、職員全体で共有するようにします。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	・担当者間で計画を共有し、意識して実施している。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	・児童発達支援のアセスメントを用いて行っている。 ・インフォーマルなアセスメントも行っている。	発達段階アセスメントシートを用いてアセスメントを行っています。感覚統合のJSI-Rを用いたアセスメントを試行しています。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・ガイドラインを職員に配布し、計画作成にあたっている。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		・未記入1 ・担当者間で計画を共有し、意識して実施している。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・午前中に打ち合わせを行い確認している。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	・放課後デイサービスの帰りの送迎があるため、支援の振り返りは翌日におこなっている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・指導、助言を押し付ける対応はせずに訪問先の考えを尊重している。	押し付けではなく、伴奏型の支援を意識していきます。

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・記録し改善につなげている。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・半年に一回を目安にモニタリングを行い見直している。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・児発管を中心に参画している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・地域自立支援協議会幼少期部会をはじめ、市町村担当者とも連携している。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・必要に応じ相互理解に努めている。 ・これまで移行先への引継ぎを実施していなかったが、今年度より実施予定。	保護者からの同意を基に、情報共有を実施していきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・児童発達支援で外部機関の専門家より助言を受け、訪問の際にも生かしている。 ・子どもの支援に関わる外部研修に参加している。	更に、専門機関との繋がりをつくっていきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6		・管理者、児発管が委員となり参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・家庭連絡帳や送迎時に口頭で情報共有している。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・法人研修などの案内を行っている。 ・家族交流会の際に就学や療育方法についてなど情報提供を行っている。	今後も積極的に研修案内を行っています。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時に説明を行っている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・サービス担当者会議や訪問を依頼する際にお伝えしている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・意向確認を行っている。 ・支援計画作成時に面談を行い把握している。	こどもや保護者の意向を取り入れるように努めます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・説明し同意を得ている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		・面談などを通じおこなっている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	2	未記入3 ・保育所訪問では保護者会活動はしていないが、法人保護者研修会の案内はおこなっている。	きょうだい支援については、ご意見をお聞きして必要であれば実施していきたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・苦情解決の仕組みに乗せて実施している。	カナンの園苦情解決事業実施要領に則って対応していきます。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	4	・法人機関誌を発信している。 ・保護者交流会の際に療育の様子を写真等でお伝えしている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・留意している。	カナンの園個人情報保護規程に則って対応していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・電話やメールなどのツールも活用している。 ・写真や絵カード、ジェスチャーなどで伝えている。	更に、視覚提示や環境の構造化に努めています。
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・必要な助言や支援を実施できるよう努めている。よりの確に助言ができるようにスキルアップが必要である。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5		・未記入1 ・参観後、実施している。	訪問先の職員が分かりやすい資料づくりに努めています。

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・報告資料を作成し共有している。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・留意している。	カナンの園個人情報保護規程に則って対応していきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・信頼関係に努めている。より専門的な助言ができるようにスキルアップが必要。	面接技術の更なるスキルアップに努めていきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	2	未記入1 ・マニュアルは整備し配布している。防犯訓練は今後、検討が必要。	各種マニュアルは契約時にお渡しして説明していますが、更にわかりやすく伝えられるよう努めていきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	2	未記入1 ・活動計画を作成している。	非常時に素早く対応できるように訓練を重ねていきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・都度、報告書を作成し共有している。	月毎にヒヤリハット報告書を作成して、長副会議や理事会に報告し再発防止に努めてまいります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・虐待アンケートを基に話し合いを行い、委員会に報告している。	虐待防止研修やチェックリストの確認、結果を踏まえてのグループワークを実施してまいります。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・身体拘束がある場合に実施している。 ・対象となる子どもはいないが、身体拘束について職員間で確認している。	なるべく身体拘束は実施せずに支援していく検討をしていきます。